

4 *RC外断熱てなに？ 住む人の健康を 考えた住まい

快適な室内環境を保ち続ける外断熱工法

外断熱は断熱材が建物全体を包み込む工法です。外側の断熱材が外気温の変化を遮断し、建物の壁表温度や室温を快適な温度に保つことができます。建物全体が快適な温度に保たれるため、結露になりにくい(表面結露、内部結露共に)室温変動が少ないというメリットがあります。

* 結露によるダニやカビの 発生を防ぎます

結露を防ぐには基本的に二つの方法があります。まず、冷たいところを作らないことが重要です。2つ目は適度な温度を保つ室内の水蒸気量のコントロールが重要です。

断熱材に包まれ、壁表温度と室内温度を快適に保つことができる外断熱工法なら、結露が発生するような「冷たいところ」をつくりません。



内部結露・壁内結露が発生する内断熱工法

結露を寄せ付けません。快適で健康的な居住空間を創造し、クリーンな室内環境を実現させます。

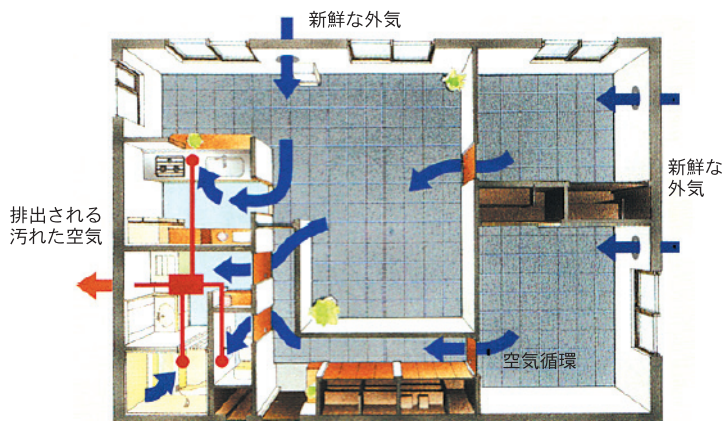
* 全部屋の温度差を解消

暖房の入った暖かい部屋から寒い廊下に出た時に感じる急激な温度差はヒートショックと呼ばれるマイナス影響を身体に与えます。高齢者や高血圧、糖尿病などの方がヒートショックを受けると、急激に血圧が上がったり、脈拍が速くなったりするため、脳卒中、脳出血、心筋梗塞などの命にかかわる病気を起こすおそれもあります。

建物内の温度差が少ない外断熱工法の建物は、足元や窓際、廊下やトイレも暖かく、どこにいても快適に過ごすことができます。どこにいても快適な温度なので、高齢者も安心して暮らすことができます。

* 外断熱工法と、24時間計画換気 によって結露をシャットアウト

■24時間計画換気



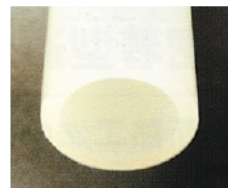
壁表温度と室内温度を快適に保つことができる外断熱工法と、24時間計画換気によって

* 新素材・耐熱ポリエチレン管を採用

炭素と水素だけで構成された架橋ポリエチレン管を給水・給湯へ採用し、人に、自然にやさしく、赤サビ等を防ぎ、半永久的に使用可能です。



鉄管



耐熱ポリエチレン管